

7191 イントラスト

アナリストレポート

東証 1 部

貸借銘柄

【単独】	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	EPS	配当
2018/03	2,951 (8.8)	772 (27.0)	752 (25.8)	508 (24.2)	22.9	7.0
2019/03	3,136 (6.3)	842 (9.1)	840 (11.7)	564 (11.0)	25.4	7.0
2020/03 CE	3,500 (11.6)	925 (9.9)	925 (10.1)	615 (9.0)	27.7	8.0
2020/03 CM	3,550 (13.2)	1,015 (20.5)	1,015 (20.8)	680 (20.6)	30.6	8.0
2020/03 TE	3,620 (15.4)	1,060 (25.9)	1,060 (26.2)	710 (25.9)	32.0	8.0
2021/03 TE	4,160 (14.9)	1,210 (14.2)	1,210 (14.2)	810 (14.1)	36.5	9.0
年初来高値 (19/08/22)	803 円	発行済株式数	22,215 千株	BPS	181.8 円	
年初来安値 (19/01/04)	308 円	時価総額	16,350 百万円	PBR	4.05 倍	
時 価 (19/11/01)	736 円	ROE	17.6 %	PER	23.0 倍	

(CEは会社側従来予想、CMは会社側修正予想、TEは当企業調査部予想、カッコ内は前年比伸び率、単位:百万円、%、円)

- ◎大手賃貸住宅管理会社向けを中心とした家賃保証サービス会社
- ◎効率的なオペレーションで利益率が改善。今3月期中間期の営業利益率は3割超に
- ◎今期経常利益は10.6億円と会社計画を上回ると予想する

〈投資評価〉

やや強気

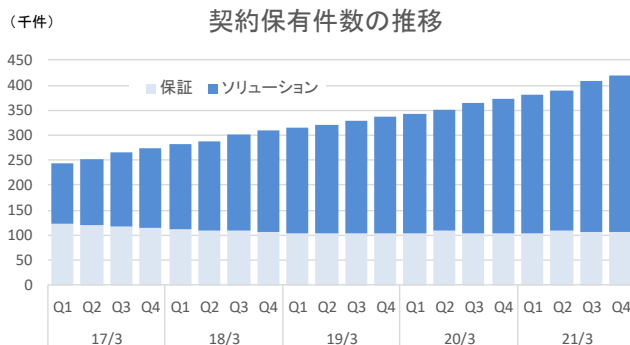
滞納管理や未入金案内などソリューションサービスも手掛ける

賃貸住宅の家賃保証サービスが主力事業で大和リビングなど大手賃貸管理会社を中心に取引をしていることが特徴。家賃保証以外に滞納管理や未入金案内など付帯サービスをソリューション事業で提供している。家賃保証に次ぐ柱として医療費保証サービスや養育費保証サービスなども展開している。

今3月期中間期の業績は、売上高で前年同期比14%増の17.1億円、経常利益で同40%増の5.0億円となり、従来計画を売上高で0.4億円、経常利益で0.9億円それぞれ上回っての着地だった。家賃保証のソリューションサービスが好調だったほか、ソリューションサービスへの切り替えなどから減少が続いていた保証サービスの契約件数が四半期ベースで増加に転じた。費用面でもオペレーションの効率化や人員採用の遅れなどから人件費が抑制されたほか貸倒引当金が想定より少なかったことなどが利益を押し上げた。

今期業績は上方修正された会社計画を上振れると予想する

上期の好調から通期業績見通しについては、売上高で前期比13%増の35.5億円、経常利益で同21%増の10.2億円と従来計画から売上高で0.5億円、経常利益で0.9億円上方修正された。これは上期の上振れ分を反映した見通しとなっており、下期はほぼ期初計画並みで据え置いている。人員の採用が順調に進んでいることや貸倒引当金については恒常的に減少しているわけではないことなどが下期見通しを据え置いた理由だが、ソリューションサービスが順調なほか、



20/3Q3以降は当企業調査部予想

担当：入沢 健

医療費保障サービスなども立ち上がってきており業績は上振れるとみて、売上高で同15%増の36.2億円、経常利益で同26%増の10.6億円を予想する。

医療費保証サービスが病院向けに急成長中

医療費保証サービスは入院患者の医療費の保証を行うサービス。これまで患者が料金負担を行うサービスが中心だったが損害保険会社と共同で開発した病院が費用負担をする商品の売り上げが増加しており医療保障の上期の売上高は前年同期比3.8倍の0.5億円と急成長している。提携医療機関も増加しており今後同社の収益のけん引役になることが期待される。足元の業績上振れ期待に加えて、医療費保証サービスが立ち上がっていることから収益成長の加速が期待されることから投資評価はやや強気とする。

(以上) **売買管理課審査済**

【投資評価の定義】

<強気>今後6カ月のパフォーマンスがTOPIXに対して15%超上回ると予想される銘柄
<やや強気>今後6カ月のパフォーマンスがTOPIXに対して5~15%上回ると予想される銘柄
<中立>今後6カ月のパフォーマンスがTOPIXに対して±5%以内と予想される銘柄
<やや弱気>今後6カ月のパフォーマンスがTOPIXに対して5~15%下回ると予想される銘柄
<弱気>今後6カ月のパフォーマンスがTOPIXに対して15%超下回ると予想される銘柄

商号等：立花証券株式会社／金融商品取引業者 登録番号：関東財務局長（金商）第110号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会 ●この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●株式を売買する場合は、約定代金に対し、最大1.20175%[税込]の委託手数料がかかります（最低委託手数料は2,640円[税込]また約定代金4,800円以下の売却の場合の委託手数料は約定代金の55%[税込]とし、1円の場合は1円[税込]とします。●株価の変動や発行者の信用状況の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。また信用取引ではその損失額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。●立花証券およびその関連会社、役員が、この資料に記載されている証券もしくは金融関連商品について自己売買または委託売買取引を行う場合があります。●投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

<禁転載>他目的で当資料をご利用の際は当企業調査部にご連絡ください。